

連載 公共図書館の「ご意見箱」から (3)

利用者の声を生かす、利用者に学ぶという姿勢を図書館は持ち続けなければならない。直接話を聞くことも大切にしなければならないが、書いてもらったことに図書館は文章で答え、公開し、多くの人にさらに考えてもらうことも忘れてはならないと思う。

本や記事の内容の批評・感想を箱に入れては

「一番笑えた記事」「最も・・・」の書館記事を図が決めるのは、確かに難しい面がありますが、本にしろ、記事にしろ、書く側は、読んだ人がどう感じたか、真意が通じたか、もっと別の書き方があったかもしれないなどと、どう受け止めたかが一番知りたいところ。

また、どんな本、記事が求められているか、も興味深いだろうと思いますし、それがわかれば、次作の糧となるはず。

ご意見箱と同時に、館内の本、記事の内容への批評・感想箱もおいて、利用者の声を吸い上げ、一定期間おいたら統計をとってみるのも面白いかもしれない。

歌舞伎の企画は良かった。このままでは、カブキは博物館の展示物。あわせてカブキの映画の上映会なんか開けるともっと良い。PR効果も期待できる。(40代の男性)

はじめ、利用者から利用者へのメッセージ、提言など、開館2年間で900通余りが寄せられています。住民と共に考え、共に伸びる宇佐市民図書館をめざして、今後もみなさんの「ご意見」を大切にしていきます。

提案されている趣旨には賛成いたしますが、箱を増やすのではなく、ご意見箱に批評や感想も書いて入れていただくようにしたらと思います。

図書館から「新聞記事や本を読んだの感想、批評、疑問などを書いてください」と呼びかけることにします。

特別に「感想箱」は置かなくても、降旗さんがおっしゃるような批評や感想が入り出したら、それは、宇佐市民図書館の成長の証しの一つですから、楽しみにしたいと思います。

占いの本を増やして

いつも本を貸してくれてありがとうございます。私は今占いにこっていて、テレビの占いもよく見ます。本を借りることもあるけど、少し少ないなあと思うので、占いやおまじないの本を増やしてください。

わがままかもしれないけど、お願いします。(中学生 女性)

図書館から

図書館への要望や疑問などだけでなく、記事や本の批評・感想も入れてください

ご意見箱には、図書館サービスや資料についての要望、感想、疑問、叱責、評価を

図書館から 39冊プラス雑誌

占いを楽しんでいるのですね。占いが好きな人のことを思って、占いの本を39冊置いています。

人気があって、貸出されているのかも知れませんが、もっと探してみたり、職員に

聞いてみたりしてください。雑誌も中身をよく探しましたか。おもしろい占いのページがある雑誌も結構ありますよ。

携帯電話を鳴らす人がいる

雑音が多すぎる。

室温が高く、閉口しました。

携帯電話のベルを鳴らす人もいて、マナーが出来ていない。

静かに本を読むことができるようにして下さい。

自覚が大切ですが、しばらくはもっと指導が必要だと思います。

大いに楽しく利用させて下さい。お願いします。(50代の女性)

図書館から

マナーモードで 通話は入口ロビーで

できるだけ静かで、落ち着いた雰囲気でごせる図書館をめざしています。特別さわがしい時には注意をしていますが、できることなら、お互いが注意し合う、認め合うことによって、より快適にごせる図書館にしていきたいと願っています。

冷房が入りましたから、「暑くて閉口」ということはなくなります。

非常識な携帯電話の使用は迷惑千万ですね。館内に次のような貼紙をして、守っていただくように呼び掛けています。

携帯電話の使用について マナーを守って快適に

①携帯電話 マナーモードにしてください。

②通話は必ずエントランスプラザ(入口)でしてください。

笑顔がとても素敵です

大分の方から引っ越して来ましたが、この図書館が県立図書館、市民図書館に比べて、すごく対応がよいのでビックリしました。とてもすばらしいです。

サービス業ではありませんが、みなさんの笑顔はとても素敵です。(後は略します)
(20代の女性)

図書館から

「やさしく、ていねいに」をモットに

お褒めにあずかり、慢心するのではなく、さらに「やさしく、ていねいに」「みなさんと気楽に会話を」をモットーにがんばろう、ということ職員間で確認しました。

後半の文章は略しましたが、市長に確かにお伝えしたことを申し添えておきます。

新聞の独り占めはやめよう

大分合同新聞を私物化して、たたみの部屋で読み、そのまま眠り、夕刻になって、ようやく所定の位置に。非常識な人には、新聞等読ませる必要はない。

皆で読む新聞である。

新聞等はひとりじめしないしつけが必要である。
(50代の男性)

図書館から

新聞雑誌は一種類ずつ

みんなが読む新聞を独り占めにするな、という怒りの訴えです。

おっしゃる通りです。

雑誌も新聞も一種類しか置いていませんから、一人で二誌(紙)も三誌(紙)も手放さないでいると、読みたい人に迷惑をかけることはいまでもありません。自分と同じように読みたい人がいるということをいつも意識して、新聞も雑誌も一種類ずつ読むようにしてください。

「新聞雑誌コーナー」には、新聞を読む台(6席)、ソファー(16席)、丸テーブル

(4席)がありますし、近くに新聞、雑誌がありますから、満席でないときにはぜひこのコーナー近くで利用されるようお願いいたします。

畳のコーナーが騒がしい

畳のへやにおられる方が大変騒がしい様子です。あの部屋はどういったスペースでしょうか？

注意書きは意味のないように感じられます。
(60代の女性)

図書館から

和室ならではの雰囲気の中で読書を

「閲覧席は椅子ばかりでなく、畳の部屋のほうがくつろいで本を読めるから、ぜひ作ってほしい」「和室がほしい」という住民の声を生かしてできたのが、畳のコーナー(10畳)です。

障子を立てて和室にしたら、「飲食をしている」「タバコの吸い殻があった」「いびきをかいて寝ている」「大の字になって場所をとっている」「さわいでいる」などと、飲食・喫煙、雑談、過ごし方を批判する声が出続けました。障子はずしたり、貼紙をしたり、呼びかけをしたりしましたが、今回のようなご指摘が後を絶ちません。

椅子とは違った雰囲気のある畳のコーナーで、ゆったり気分を読書を楽しんでいただきたい、そのために、マナーを守るというちょっとした意識を働かせてもらいたい、図書館はこのように願っています。

- 1 本を読んだり、調べたりする時に利用してください
- 2 眠くなった時は、迷惑にならないように、場所をとらないようにしましょう
- 3 大声で話をすればそれだけで迷惑行為になります
- 4 座布団やゴミを散らさないようにしましょう

どんな小さな事でもご意見箱へ。できたら、分からないことやリクエストなどを、直接お話しくださいませ。

ご意見箱にメッセージを

ご意見箱には、今までに1000通を超えるご意見が寄せられています。

たいへんありがとうございます。

これからも率直な意見、疑問、要望、メッセージなど、小さなことでも結構ですからお寄せくださいますように。

そして、できることならご意見・ご要望・ご質問を直接職員にお聞かせいただけたら、もっとすばらしい図書館に成長する事ができます。

新聞記事の感想や批評も

さらに、ここにみなさんが登場している新聞記事「ふるさとの記事」をはじめ、掲示している切抜き新聞記事についての意見、感想、批評、疑問…もお待ちしています。

本についてのご意見も

もちろん、「この本をすすめたい」「〇〇は大変面白かった」といった、本に対することも書いていただけるとご意見箱がますます充実したものになります。